

横田基地における新型コロナウイルスに関する情報について

このことについて、在日米軍横田基地から防衛省北関東防衛局を通じて、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、下記のとおり口頭で申し入れております。

記

1 情報提供内容

1月19日時点において、横田基地コミュニティの人員16名が、COVID-19に陽性であることがわかりました。横田基地における現在の感染者数は35名です。

当該人物のうち1名は、アメリカ合衆国から日本に戻り、渡航後の移動制限（ROM）を実施している最中に、羽田国際空港にて受けたPCR検査が陽性であったと通知されました。

当該患者は、在日米軍司令部の移動制限方針に従い、日本に到着後、直ちに移動制限に入っていました。

基地においては、積極的な濃厚接触者の追跡及び通知手順をとっているため、他の15名は全員、既に濃厚接触者として隔離中でした。

公衆衛生課は、継続的に当該人物の濃厚接触者全員に通知を行い、適切な処置をとっています。

当該患者は、現在米軍の医療提供者による医学的監視の下、隔離されています。

在日米軍司令部は今後も、日米地位協定が適用される全人員を対象に、厳重警戒レベルを維持し、公衆衛生緊急事態宣言を順守します。

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和2年11月20日（金）

(2) 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

(3) 要請内容

令和2年11月17日から20日にかけて3回にわたり、北関東防衛局から、横田基地コミュニティの人員計35名が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に陽性であることが分かった、との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

数日間で35名もの感染者が確認されたことは、これまでになかったことであり、急速に感染が拡大している状況である。

このような状況を踏まえ、感染拡大防止対策を一層強化するとともに、基地内における集団的な感染の有無などの詳細な情報を提供するよう要請する。※

※ 国に対しては、「このような状況を踏まえ、感染拡大防止対策を一層強化するとともに、基地内における集団的な感染の有無などの詳細な情報を提供するよう米軍に申し入れること。また、それらの情報については、地元自治体にとって必要な内容を提供する観点から、貴職の責任において収集し自治体に提供するよう要請する。」と要請